科目コード	N22305	科目名	看護過程論Ⅱ（応用編）				
履修区分	必修	開講期	2年後期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	中井芙美子　三島真由美						
授業の概要	看護過程論Ⅰ(総論)で学習した知識・技術をもとに、事例を用いて看護過程の展開を行う。看護過程の展開を行い、アセスメント、問題の明確化、看護計画の立案、看護計画の一部を実践し、評価の過程を理解する。これらの学習をとおして、臨地実習で活用できるスキルを身につける。						

DPとの関連		
	①平和を希求する姿勢を身につける	△
	②豊かな教養を身につける	△
	③高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける	◎
	④看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける	◎
	⑤地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける	○
	⑥自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける	○
	⑦多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける	◎
	⑧社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける	◎
	⑨異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける	○
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力	

到達目標

紙上事例の看護過程の展開（情報収集・アセスメント、問題の明確化、計画の立案、実施、評価）ができる。
1)情報に基づいたアセスメントができる。
2)看護問題を抽出することができる。
3)看護計画を立案することができる。
4)実践を記録できる。
5)評価の視点が述べられる。

履修上の注意事項

講義中心で行いますが、グループワークや実習室での演習も含みます。

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	看護過程の展開方法について【中井】	
2	事例１展開：情報収集とアセスメントの実践【中井】	
3	事例１展開：アセスメント・分析【中井】	
4	事例１展開：関連図の作成【中井】	
5	事例１展開：問題の明確化(看護診断)【中井】	
6	事例１展開：看護計画の立案及び実践【中井】	
7	事例１展開：看護計画の立案及び実践【中井】	
8	事例１展開：実施及び記録、評価【中井】	
9	事例2展開：情報収集とアセスメンの実践【三島】	
10	事例2展開：アセスメント・分析【三島】	
11	事例2展開：関連図【三島】	
12	事例2展開：問題の明確化(看護診断)【三島】	
13	事例2展開：看護計画の立案及び実践【三島】	
14	事例2展開：看護計画の立案及び実践【三島】	
15	事例2展開：実施及び記録、評価【三島】	

成績評価方法

事例展開のレポート事例１、事例２の提出物（変更の可能性があります）
ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書		
参考書		

教員からのメッセージ

1.テキストは他の科目で購入したものを使用します。授業開始前に連絡します。
2.看護過程の展開の習得には時間を要するので、習得状況そ見ながら進めるため授業計画を変更する可能性があります。

教員との連絡方法

質問は授業の際に行ってください。
問い合わせなどは、C-ラーニングで行います。

実務経験のある教員

三島：看護専門学校で看護基礎教育を22年間、看護教育行政を3年間、病棟師長を3年間経験し、看護基礎教育・行政・臨床の視点から実践しています。